

## コスト削減や売上アップのために様々な方策を実施 徐々に新しい技術の採用も

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

### 【システム業界全般について】

システム業界全般では厳しい状況は続いています。そのため、これまでソフトウェアベンダーに丸投げしていた開発業務の一部（改修や保守など）を自社の要員で行うと決めた企業や、社内案件に関して外部委託を禁止したり、残業を行わないことを推奨したりする企業が出てくるなど、さまざまな方策でコスト削減を行っている話をしばしば耳にします。また厳しい経済状況の中、雇用調整助成金などを利用して社員を休業させて、雇用を維持しようとしている企業も少なくないようです。

また雇用調整助成金に関しては関心度が高いためか、助成金対策セミナーと研修を合わせた事業を始めたシステム関連企業もあります。このようにこれまで実施していなかった事業を始めるシステム関連会社の話をお聞きする機会は多く、各企業は新たな収益源を模索している状況だと推測されます。

最近のシステム開発案件の中には、新しい技術を採用した案件が少数ではありますが見られるようになってきました。具体的には携帯電話用ソフトウェアのプラットフォームである Android（アンドロイド）関連の案件がスタートしたという話などを聞きます。ここ数ヶ月経済環境の悪化で新しい技術の採用を積極的に行うという企業が少なくなりましたが、最近になって新しい技術をビジネスにつなげようという動きが出始めたように感じます。

### 【エンジニアについて】

案件数は増加傾向にあるもののエンジニアの供給過多は続いているため、エンジニアの単価の下落は続いています。また、求められるスキルはより高いレベルでまた詳細なものになっているため、初級レベルのプログラマー（PG）にとっては特に厳しい状況となっています。

Androidは、2007年11月にGoogle社が無償で提供すると発表した携帯電話用のソフトウェアのプラットフォームです。日本でも2009年7月11日にNTTドコモ社より日本初のAndroid搭載の携帯電話が発売されました（一般に「グーグル携帯」と呼ばれることがあります）。Androidはオープンな技術であるため、技術者の確保が容易であるためソフトウェアの開発費用の削減や安価な端末の販売が実現すると言われています。今後はゲームなどのコンシューマ向けのソフトウェアだけでなく、業務系にも市場は拡大することが予想されます。

Androidは、Google Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

### 株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

### 【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：[info@bbbreak.co.jp](mailto:info@bbbreak.co.jp)